

日頃より、麗澤幼稚園の教育活動に対して多大なご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

近年、本格的な少子化の時代を迎え、私立学校を取り巻く環境は依然厳しい状況にあります。そのような中ではありますが、麗澤幼稚園では子ども達の健やかな成長を願い、教育環境の整備や保育内容の更なる充実に向け新たな取り組みをスタートしております。

今年度は、新たな取り組みとして子ども達が生き生きと園庭遊びを楽しめるよう、より魅力的な園庭整備に向けての検討を重ね、新しい総合遊具の設置を含めた園庭刷新工事を実施することと致しました。来春平成 30 年度から使用開始予定です。今後も定期的な設備の更新やメンテナンスを含め、教育環境の充実に向けて力を尽くしてまいります。

そこで、麗澤幼稚園の一層の充実・発展に向けた「麗澤教育充実資金」として、任意ではございますがこのたびも皆さまにご協力をお願いすることとなりました。今後も、引き続き幼稚園に温かい教育支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

麗澤幼稚園 園長 岡田 喜

\*\*\*\*\*

### <頑張る心が膨らみ、ひとまわり逞しくなった運動会>

10月8日(日)に、一日延期した運動会が、好天の中実施されました。会場が広い第一グラウンドに変更となり、子ども達はのびのびと日頃の成果を発揮しました。年少組は初めての運動会でしたが、全員が笑顔でかわいいダンスを披露でき、大きな自信となりました。年中組は、クラスの皆で心と声と力をひとつにバルーンに挑戦し、いくつもの技を成功させて達成感を味わいました。年長組は、真剣なまなざしで旗体操を見事に演じ、最後のリレーでは、チームが一丸となってバトンをつないで疾走し、個の力が団結すると大きな力に変わることを学びました。運動会を通して子ども達は、頑張る心が大きく膨らみ、ひとまわり逞しくなりました。



### <さつま芋掘りを通して、自然の恵みに感謝>

台風 21 号も去った 10 月 24 日(火)、年少組は親子で、年中・長組はペア同士で手をつなぎ、待ちに待ったさつま芋掘りに出かけました。どの畝からも立派なさつま芋が顔をのぞかせ「見てみて！」の大歓声！収穫の喜びを味わい、自然の恵みに感謝した一日となりました。帰路、年中児の重いリュックを気遣いながら手を繋いで歩く年長児に、異年齢交流を通じ、優しくいたわる心も大きく膨らんだことを実感しました。子ども達のピンクのハートは、毎日の園生活や行事を通して、着実に大きく育ってきています。今後も心豊かでたくましい子ども達の育成に向け、教職員一同、心をひとつに邁進してまいります。

